



# 研究に焦点を置く

## 泌乳牛のメタアナリシス(総合分析)

イーストカルチャーが乳量と乾物摂取量に与える効果に関する統計的研究

### 研究の概要

イーストカルチャー、XP、XPCが産乳量、乾物摂取量(DMI)に与える影響について評価したメタアナリシスが、オーストラリアの研究機関ポインリサーチオーストラリアによって行われました。

・メタアナリシスは特定のテーマに関する研究の概要を審査する高度に洗練された統計分析手法であり、この分析結果は、イーストカルチャーを飼料に使用した場合の正確な効果の試算を提示します。

・このメタアナリシスはダイヤモンドV製品に関するデータを含む60の論文から考察されています。そのうちの32の論文(49の産乳量の試験と28のDMIの試験に関するデータを含む)が、評価基準に適合しました。

・メタアナリシスで、それぞれの論文中の結果を考察し統計的に有意な結論を得るために、各論文の加重平均を算出しました。

### 結果

#### ・乾物摂取量(DMI)の増加

- ・泌乳期全体で0.25kg/頭/日 **増加**
- ・泌乳初期から中期(泌乳150日以下)で0.31kg/頭/日 **増加**

#### ・より高い産乳量

- ・泌乳期全体で0.93kg/頭/日 **増加**
- ・泌乳初期から中期で0.92kg/頭/日 **増加**
- ・泌乳後期(泌乳150日以上)で0.96kg/頭/日 **増加**

イーストカルチャーの、産乳量と一日あたりの乾物摂取量(DMI)に対する加重平均の差

結果	乳量の差		DMIの差*	
	kg/頭/日	確率値 (p値)	kg/頭/日	確率値 (p値)
乳量 泌乳期全体	0.93	<0.0001	0.25	0.13
泌乳初期~中期	0.92	<0.0001	0.31	0.05
泌乳後期	0.96	<0.0001	-0.51	0.62

\*差: 加重平均差; ダイヤモンドV製品と対照区との比較

DAIRY

BEEF

POULTRY

SWINE

EQUINE

AQUA

PET

SPECIALTY

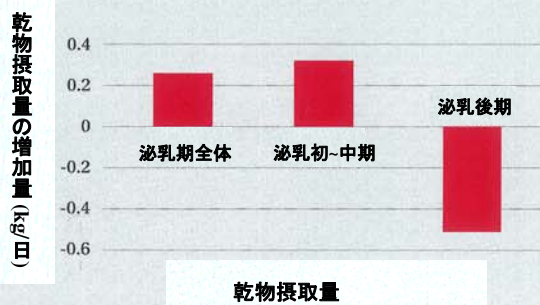
メタアナリシスとは・・・過去に行われた複数の研究結果を統合し、より信頼性の高い結果を求める分析方法です。

結果（続き）

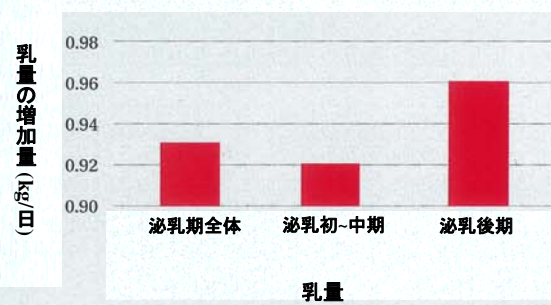
・飼料効率の改善

・産乳量の増加は、乾物摂取量の増加によるものより多くなりました。これはイーストカルチャー、XP、XPCが乾物摂取の効率を改善したことを意味します。泌乳後期の牛は対照区に対して0.51kg少ない飼料を摂取したにも関わらず、0.96kg多い乳を生産する傾向があったことから、飼料効率の改善は泌乳後期において特に顕著でした。

イーストカルチャーの各泌乳期での乾物摂取量に対する効果



イーストカルチャーの各泌乳期での乳量に対する効果



If you would like more information on this study, please contact your local sales representative, call 800-373-7234 or visit [www.diamondv.com](http://www.diamondv.com).



Diamond V<sup>®</sup> is a registered trademark and YC<sup>™</sup>, XP<sup>™</sup> and XPC<sup>™</sup> are trademarks of Diamond V Mills, Inc.  
© 2009 Diamond V Mills, Inc. All rights reserved. FOR\_DA316\_0309

